

最近の雇用情勢

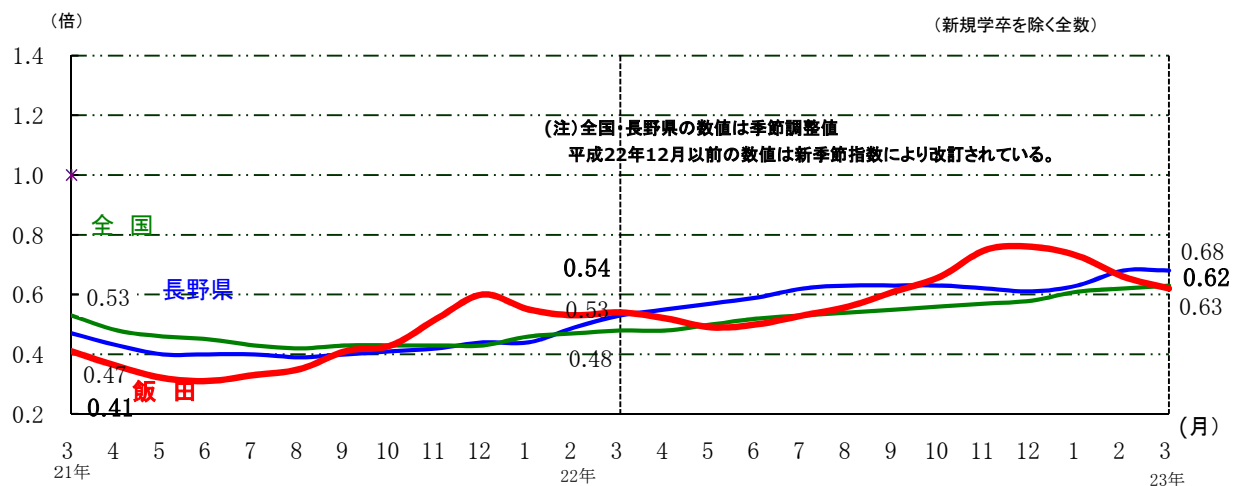
平成23年3月分
ハローワーク飯田

電話 0265-24-8609

- 月間有効求人倍率は0.62倍となり前月比0.04ポイント下回ったものの、前年○同月比では0.08ポイント上回った。
- 新規求人数は850人で前年同月比7.8%の減少となった。
- 新規求職者数は1,053人で、前年同月比で6.0%の増加となった。

1 求人・求職の状況

① 有効求人倍率の推移



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最近年	0.54	0.52	0.49	0.50	0.53	0.56	0.61	0.66	0.75	0.76	0.73	0.66	0.62
前年	0.41	0.36	0.32	0.31	0.33	0.35	0.41	0.43	0.52	0.60	0.55	0.53	0.54

#

3月の有効求人倍率を安定所別に見ると、木曾福島所を除いた所で前年同月を上回った。

[新規学卒を除く全数]

地域別	北信 (0.77)				東信 (0.70)		中 信 (0.62)			南 信 (0.65)		
安定所別	長野	篠ノ井	飯山	須坂	上田	佐久	松本	木曾	大町	飯田	伊那	諏訪
全 数	0.84	0.73	0.66	0.72	0.67	0.73	0.63	0.64	0.55	0.62	0.63	0.68
(前年比ポイント)	(0.21)	(0.18)	(0.20)	(0.27)	(0.29)	(0.22)	(0.04)	(▲0.02)	(0.09)	(0.08)	(0.12)	(0.17)
うち常用・パート	0.79	0.69	0.63	0.67	0.62	0.69	0.59	0.56	0.51	0.59	0.52	0.63
(前年比ポイント)	(0.20)	(0.21)	(0.19)	(0.24)	(0.25)	(0.20)	(0.06)	(▲0.05)	(0.13)	(0.10)	(0.07)	(0.15)

* 地域名の()内は地域別の有効求人倍率。

* 「うち常用・パート」とは臨時・季節を除く。

③ 新規求人数の推移

常用で12.3%の増加となったものの、パートで11.1%の減少となったことから全数で7.8%の減少となった。

年月	22年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月
全 数	922	790	655	718	793	754	855	928	1,049	702	945	940	850
(前年比)	(41.6)	(▲1.6)	(20.6)	(26.9)	(3.8)	(12.2)	(17.3)	(17.0)	(2.2)	(▲14.7)	(14.1)	(7.9)	(▲7.8)
うち常用	439	462	380	412	425	404	476	462	435	376	507	528	493
(前年比)	(33.8)	(7.9)	(14.5)	(32.9)	(▲2.3)	(14.4)	(30.8)	(9.7)	(5.6)	(▲3.1)	(14.2)	(▲2.6)	(12.3)
うちパート	380	280	265	277	312	319	357	419	355	282	345	374	338
(前年比)	(27.5)	(▲21.8)	(31.2)	(25.3)	(7.6)	(36.9)	(5.9)	(44.0)	(▲7.6)	(2.2)	(18.6)	(49.0)	(▲11.1)
常用のうち正社員	315	326	292	275	293	294	350	321	304	280	378	357	344
(前年比)	(14.5)	(2.5)	(7.7)	(7.8)	(▲10.1)	(6.9)	(24.6)	(▲2.4)	(▲1.9)	(6.1)	(11.2)	(1.7)	(9.2)
全数に占める 正社員の割合	34.2	41.3	44.6	38.3	36.9	39.0	40.9	34.6	29.0	39.9	40.0	38.0	40.5

※ うち常用にはパートは含まれない。

④ 産業別新規求人の状況

新規求人数(全数)は850人で、前年同月比72人、7.8%の減少となった。回復傾向だった求人意欲も、大震災で一転し雇用調整を余儀なくされている。製造業は34.5%の減少と大きく影響を受け、全休業に追い込まれた企業も珍しくない状況である。先行きが不透明で影響は長期化するとの声が強い。製造業以外でも幅広い業種で、雇用調整助成金申請についての相談が増加している。

産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)
全 数	850 (338)	▲7.8 (▲11.1)	情 報 通 信 業	2 (0)	-
建 設 業	74 (4)	12.1 (▲20.0)	運 輸 業・郵 便 業	27 (2)	▲10.0 (▲81.8)
製 造 業	171 (54)	▲34.5 (▲28.9)	卸 売 業・小 売 業	111 (78)	▲17.8 (▲18.8)
食 料 品・た ば こ	32 (7)	23.1 (▲22.2)	金 融 業・保 険 業 ・ 不 動 産 業	26 (6)	73.3 (100.0)
パ ル プ・印 刷	10 (3)	0.0 (0.0)	宿 泊 業 ・ 飲 食 サービス 業	106 (61)	14.0 (▲9.0)
プ ラ ス チ ッ ク	2 (0)	▲71.4 (▲100.0)	飲 食 店	63 (39)	53.7 (39.3)
金 属 製 品	1 (0)	▲92.3 (▲100.0)	生 活 関 連 サービス 業・ 娯 楽 業	56 (31)	3.7 (47.6)
は ん 用 機 械 器 具	9 (1)	▲65.4 (▲90.0)	洗 濯 ・ 理 容 ・ 美 容 ・ 浴 場 業	20 (11)	▲13.0 (▲8.3)
生 産 用 機 械 器 具	1 (0)	▲90.0 (▲100.0)	教 育、学 習 支 援 業	17 (10)	88.9 (100.0)
業 務 用 機 械 器 具	7 (0)	0.0 (▲100.0)	医 療 ・ 福 祉	100 (36)	▲20.0 (▲32.1)
電 子 部 品 デ バ イ ス	45 (21)	▲48.9 (425.0)	社 会 保 険・社 会 福 祉 ・ 介 護 事 業	56 (22)	▲20.0 (▲29.0)
電 気 機 械 器 具	42 (14)	▲2.3 (▲44.0)	サ ー ビ ス 業(他 に 分 類 さ れ な い も の)	66 (27)	▲8.3 (35.0)
情 報 通 信 機 械 器 具	0 (0)	▲100.0 (▲100.0)	そ の 他 の 産 業	94 (29)	51.6 (26.1)
輸 送 用 機 械 器 具	15 (5)	7.1 (▲61.5)			

()はパートで内数

⑤ 新規求職者の推移

3月の新規有効求職者数は前月比6.0%の増加となり、減少傾向に歯止めがかかった。

年月	22年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月
全 数	993	1,090	788	834	729	680	898	797	674	648	970	912	1,053
(前年比)	(▲15.2)	(▲23.1)	(▲18.4)	(▲13.8)	(▲14.4)	(▲15.7)	(0.1)	(▲11.6)	(▲13.8)	(▲5.7)	(▲2.6)	(▲1.6)	(6.0)
うち常用	606	616	474	517	463	427	569	488	414	396	566	602	708
(前年比)	(▲19.9)	(▲28.3)	(▲21.9)	(▲13.7)	(▲15.7)	(▲17.9)	(1.8)	(▲16.3)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)
うちパート	385	470	314	317	266	253	329	309	258	202	378	308	335
(前年比)	(▲7.0)	(▲15.6)	(▲11.5)	(▲13.9)	(▲12.2)	(▲11.8)	(▲2.7)	(▲2.8)	(▲10.1)	(▲14.0)	(▲5.0)	(▲12.0)	(▲13.0)

※ うち常用にはパートは含まれない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

在職者は3カ月連続して増加し、前年同月を上回っている。無業者は8カ月連続して前年同月を上回っている。

年月	22年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月
求 職 者	606	616	474	517	463	427	569	488	414	396	566	602	708
(前年比)	(▲19.9)	(▲28.3)	(▲21.9)	(▲13.7)	(▲15.7)	(▲17.9)	(1.8)	(▲16.3)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)
在 職 者	156	120	109	158	135	119	152	126	118	87	178	237	191
(前年比)	(▲9.3)	(5.3)	(3.8)	(22.5)	(23.9)	(▲4.0)	(20.6)	(6.8)	(▲6.3)	(▲10.3)	(10.6)	(41.9)	(22.4)
離 職 者	382	437	326	322	303	274	348	325	249	250	318	284	391
(前年比)	(▲27.4)	(▲37.2)	(▲30.6)	(▲26.0)	(▲26.6)	(▲24.7)	(▲13.0)	(▲26.0)	(▲26.1)	(▲10.7)	(▲15.6)	(▲19.3)	(2.4)
定 年	22	40	14	25	7	13	12	11	15	16	11	9	16
(前年比)	(▲4.3)	(▲14.9)	(▲30.0)	(31.6)	(▲12.5)	(116.7)	(▲25.0)	(▲45.0)	(87.5)	(60.0)	(▲31.3)	(▲30.8)	(▲27.3)
事 業 主 都 合	134	148	105	99	94	62	96	92	70	107	90	66	147
(前年比)	(▲52.7)	(▲62.6)	(▲53.5)	(▲53.5)	(▲56.9)	(▲66.3)	(▲40.4)	(▲53.1)	(▲47.0)	(▲7.0)	(▲42.3)	(▲54.5)	(9.7)
自 己 都 合	200	238	194	176	189	187	226	203	143	113	200	186	208
(前年比)	(▲4.8)	(▲1.7)	(▲6.3)	(▲2.8)	(8.0)	(13.3)	(13.0)	(▲4.7)	(▲19.2)	(▲20.4)	(3.6)	(4.5)	(4.0)
無 業 者	68	59	39	37	25	34	69	37	47	59	70	81	126
(前年比)	(15.3)	(20.4)	(21.9)	(5.7)	(▲7.4)	(6.3)	(109.1)	(42.3)	(51.6)	(168.2)	(62.8)	(42.1)	(85.3)

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。

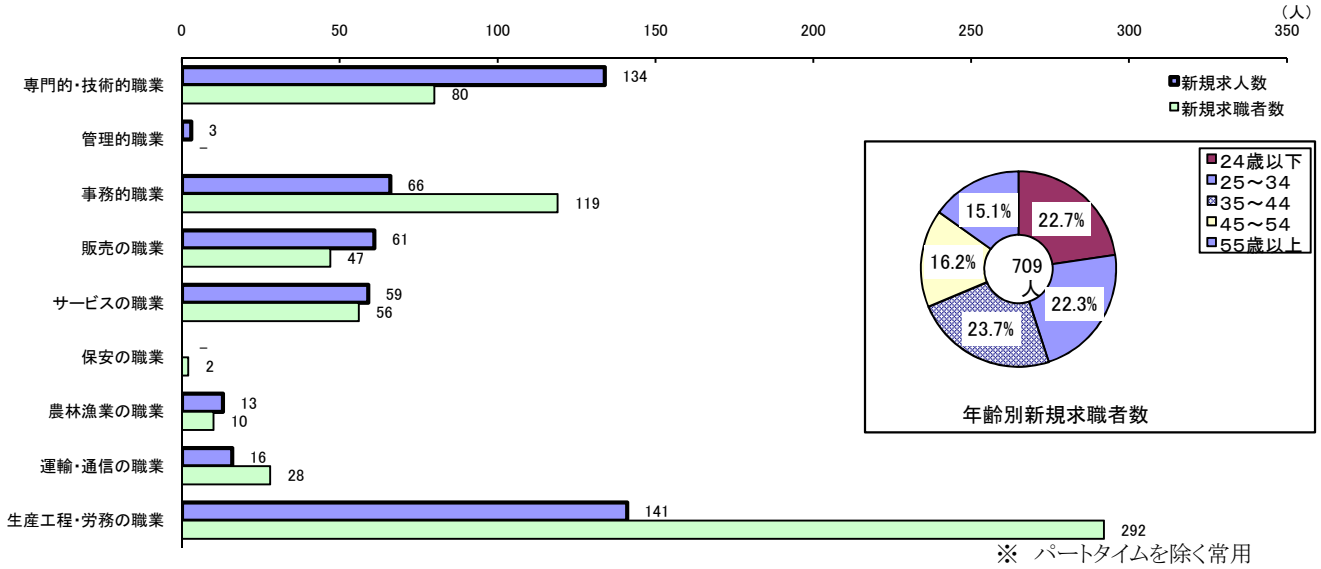
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。

このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。

※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

製造業の新規求人数の減少が、生産工程・労務の職業に影響し、ミスマッチが大きくなった。



⑧ 月間有効求人・求職の推移

月間有効求人数は前年同月比11.0%と13カ月連続して前年同月を上回った。月間有効求職者数は前年同月比4.3%の減少となり14カ月連続して前年同月を下回った。

年月	22年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年1月	2月	3月
月間有効 求人数	2,023	1,972	1,721	1,730	1,755	1,742	1,943	2,090	2,301	2,170	2,220	2,167	2,246
(前年比)	(15.1)	(18.4)	(19.3)	(24.5)	(22.2)	(19.0)	(19.1)	(23.9)	(18.7)	(5.8)	(15.1)	(17.0)	(11.0)
月間有効 求職者数	3,771	3,779	3,536	3,448	3,288	3,095	3,188	3,169	3,087	2,858	3,054	3,259	3,610
(前年比)	(▲11.6)	(▲17.3)	(▲21.4)	(▲24.1)	(▲25.0)	(▲25.8)	(▲20.7)	(▲18.8)	(▲16.4)	(▲16.5)	(▲12.9)	(▲7.0)	(▲4.3)

※ パートタイムを含む全数

2 就職の状況

常用は前年同月比2.2%の微増となったものの、パートで16.2%の減少となったことから、全数で6.0%の減少となった。

年月	22年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年1月	2月	3月
全数	433	428	281	338	332	295	341	356	344	252	242	301	407
(前年比)	(15.8)	(25.9)	(4.5)	(5.3)	(14.1)	(0.7)	(2.7)	(▲0.6)	(8.2)	(▲21.5)	(▲12.3)	(12.3)	(▲6.0)
うち常用	273	228	163	187	177	166	184	205	176	131	127	164	279
(前年比)	(13.8)	(26.0)	(6.5)	(7.5)	(10.6)	(12.9)	(7.6)	(9.6)	(8.6)	(▲10.9)	(3.3)	(3.8)	(2.2)
うちパート	142	178	107	139	138	118	146	132	145	94	95	120	119
(前年比)	(16.4)	(15.6)	(▲4.5)	(2.2)	(24.3)	(13.5)	(7.4)	(▲12.6)	(4.3)	(▲17.5)	(▲20.2)	(33.3)	(▲16.2)

※ うち常用にはパートは含まれない

3 人員整理の把握状況

食料品製造業で1件134人の人員整理が発生。3月の事業主都合による離職は前年同月比130.6%の増となった。

① 10人以上の人員整理の状況

年月	22年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月
件数	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	2	1
整理人員	54	0	0	0	0	0	0	53	38	0	101	92	134

② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険被保険者資格喪失データ)

年月	22年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月
人数	62	124	51	87	77	37	80	75	30	97	63	159	143
(前年比)	(▲80.0)	(▲71.6)	(▲77.9)	(▲34.6)	(▲45.4)	(▲68.4)	(17.6)	(▲30.6)	(▲64.7)	(70.2)	(▲25.0)	(144.6)	(130.6)

※ 特例被保険者(季節)を除く

(参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

被保険者数は0.9%の増となり、13か月連続して増加している。受給者実人員は14か月連続して減少している。

年月	22年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月
事業所 月末現在数 (前年比)	3,258 (▲1.5)	3,246 (▲1.4)	3,243 (▲1.4)	3,239 (▲1.8)	3,236 (▲2.0)	3,234 (▲2.1)	3,205 (▲2.0)	3,198 (▲1.9)	3,202 (▲1.6)	3,207 (▲1.5)	3,209 (▲1.4)	3,207 (▲1.6)	3,207 (▲1.6)
資格取得数	433	1,683	705	544	572	524	475	660	504	355	448	389	457
資格喪失数	461	1,074	466	443	521	476	492	595	415	503	545	460	614
被保険者 月末現在数 (前年比)	40,492 (0.3)	41,101 (1.3)	41,337 (1.8)	41,459 (2.1)	41,516 (2.7)	41,555 (3.0)	41,476 (2.7)	41,295 (2.1)	41,387 (2.3)	41,208 (1.8)	41,084 (1.5)	41,001 (1.2)	40,845 (0.9)
基本手当 受給者実人員数 (前年比)	893 (▲22.5)	856 (▲38.4)	714 (▲54.8)	813 (▲51.5)	814 (▲50.0)	816 (▲44.1)	785 (▲42.3)	729 (▲42.2)	670 (▲37.2)	705 (▲30.5)	659 (▲34.8)	657 (▲30.0)	755 (▲15.5)